

神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん

# 「高千穂郷」通信

平成23年11月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.107



夜神楽  
始まる

高千穂町上野 緒嶋雅晃様方



神話の里高千穂町で、11月19日、国の重要無形民俗文化財「高千穂の夜神楽」が始まりました。

今年は、10年ぶりに復活した下永の内公民館を加え、町内の20地区で奉納されます。

古くよりこの地方で大切に守り受け継がれるこの夜神楽は、秋の収穫への感謝と新年の五穀豊穰の願いを含め、氏神様を里の神楽宿にお招きし、夜を徹して33番の舞いを奉納するものです。

神楽の舞人である奉仕者（ほしゃ）達が、二間四方の神庭（こうにわ）で、太鼓と笛の音にのせて神々の世界を熱演し、町内外から訪れた多くの人を魅了します。

## ふれあい作業所「あまてらす」

高千穂町岩戸のふれあい作業所「あまてらす」では、知的障がいのある方などが通所し、野菜の生産・販売や公共施設の清掃管理委託業務などを通して自立に向けた訓練を行っています。

事業所を運営するNPO法人天岩戸友愛会は、平成22年8月1日に障害者自立支援法に基づく指定障害福祉サービスである就労継続支援B型事業の指定を受け、職員体制や通所生へのサービス提供面の充実に取り組んでいます。

11月23日には、作業所において「あまてらすの森」植樹祭が行われ、作業環境の更なる充実が図られました。

今後、通所生の工賃の向上など、障がいがある方の自立した生活に向けた一層の支援が期待されます。



ふれあい作業所「あまてらす」



「あまてらすの森」植樹祭の様子

## わけもんの主張

11月18日、高千穂町自然休養村管理センターで、「わけもんの主張」西臼杵支会予選会が開催されました。

わけもんの主張は、若者が選挙や政治について日ごろ考えていることなどについて意見発表する場ですが、今年は、高千穂町から、飯干美紅さん、甲斐亜矢子さん、日之影町から、田村幸大さん、寺崎由利さん、五ヶ瀬町から、白瀧倫大さん、迫村和亮さんが自分の意見を堂々と発表しました。

審査の結果、福岡県の大学に進学し2年前に日之影町に戻ってきた寺崎由利さん、鹿児島県出身で五ヶ瀬町のNPO法人五ヶ瀬自然学校に勤務する迫村和亮さんが最優秀賞に選ばれ、来年2月の県発表会に参加することになりました。



後列左より、白瀧さん、田村さん、甲斐さん、飯干さん、前列左より、寺崎さん、迫村さん

## いきいき集落座談会

西臼杵管内では、33の集落がいきいき集落に認定され、元気な集落づくりを実践しています。

11月2日、日之影町興地集落において座談会を開催させていただきました。

これは、支庁職員ももっと地域に入って生の声を聞かせていただくという趣旨で始まったもので、この日は支庁の各課から8名がおじゃまいたしました。

興地集落は、地域のまとまりのよいことでよく知られた集落ですが、たくさんの方々にお集まりいただき、地域のお宝や課題等のお話をお聞きかせいただきました。貴重なお時間を割いていただき、本当にありがとうございました。大変勉強になりました。

今後も、みなさま方の集落でも、「支庁職員と話してみろか・・・」と思われれば、是非お声がけください。よろしくお願いいたします。



興地集落のみなさん



お話を真剣に伺う支庁職員

## 五ヶ村村おこしグループ表彰の報告

11月7日、五ヶ村村おこしグループ（工藤正任代表）のみなさんが西臼杵支庁を訪問され、10月28日に福岡市において、観光関係功労者九州運輸局長表彰を受けたことを興梠支庁長に報告されました。

五ヶ村村おこしグループは、これまで「温泉茶屋」や「神楽の館」を建設・運営し、神楽ツアーや宿泊受入など地域の活性化に積極的に取り組んでこられました。今回、多年にわたる伝統芸能の継承活動を通して観光振興に寄与したことが評価されたものです。

とっても元気なみなさん方ですが、いつまでもお元気に、さらに地域を盛り上げていただきたいと思います。



左より2人目が工藤正任代表

## 玄武山トンネル防災訓練



消防活動訓練の様子

11月8日、トンネル内での事故発生時における関係機関相互の迅速な対応と連携強化を図るため、国道325号高千穂

町の玄武山トンネルにて、車両の衝突炎上事故を想定した防災訓練を実施しました。

訓練には、高千穂町消防団、高千穂警察署から総勢約50名が参加し、事故発生時における緊急連絡体制の確認とけが人の救出、消火の訓練と交通誘導を行いました。

トンネル内で事故が起きたときは、落ち着いて、トンネル内に設置してある非常通報ボタンで周囲に異常を知らせるとともに、直ちに110番、119番に通報してください。

## 第9回みさとわくわく市

11月6日、高千穂家畜市場で、JA高千穂地区青年部の主催で「第9回みさとわくわく市」が開催されました。

この催しは、「食」と「農」について見つめ直すとともに、イベントを通じた地域の活性化を目的としたものです。

当日は、太鼓や踊りなどのアトラクション、高千穂牛などの農畜産物の販売など、魅力ある企画がいっぱいで、あいにくの雨にもかかわらず、多くの参加者で賑わいました。



太鼓のアトラクション



みやざきの食と農を考える県民会議西臼杵支部のブース（竹箸作り）

「みやざきの食と農を考える県民会議西臼杵支部（事務局：西臼杵支庁）」も食育・地産地消推進活動の一環として、箸使いのゲームや、竹箸作り体験のブースを設け、家族連れのみなさんに楽しんで参加していただきました。

また、このように新規取得者や経験の浅い免許所持者を対象として、11月3日に有害獣捕獲技術向上研修会を開催しました。当日は約50名の参加があり、有害獣捕獲への関心の高さが伺えました。研修会では、シカ・サル対策指導捕獲員2名が講師となり、くくりわなの作り方や設置のポイント、また、箱わなの設置のポイント等について指導を行いました。参加者のみなさんからは様々な質問や意見が飛び交い、有意義な研修会となりました。

## 「土木の日」ふれあい体験



ものづくり体験学習の様子

11月21日、岩戸小学校で、6年生のみなさんに、「土木」を身近に感じ、理解を深めてもらうことを目的に、「土木の日」ふれあい

体験を実施しました。

「コンクリートに関する授業」と「ものづくり体験学習」を行いました。参加したみなさんに、「ものがと木材を使った橋づくりを体験してもらいました。自分達で作った橋を渡れたということにとっても感動しているようでした。

参加者のみなさんには、「土木」に触れ、学んでいただき、大変楽しい体験となりました。

## 有害獣捕獲技術向上研修会

近年、シカ、イノシシ、サル等による農林作物等の被害が拡大し、その被害額は県全体で3億円に達しようとしています。このため、農林家の方々が自衛の手段として、狩猟免許を取得するケースが増えており、西臼杵管内においても、この2年間で72名の方がわな猟の免許を取得しています。

そこで、このような新規取得者や経験の浅い免許所持者を対象として、11月3日に有害獣捕獲技術向上研修会を開催しました。当日は約50名の参加があり、有害獣捕獲への関心の高さが伺えました。



くくりわなの作り方の実演



箱わなの設置のポイント説明

研修会では、シカ・サル対策指導捕獲員2名が講師となり、くくりわなの作り方や設置のポイント、また、箱わなの設置のポイント等について指導を行いました。参加者のみなさんからは様々な質問や意見が飛び交い、有意義な研修会となりました。

また、このように新規取得者や経験の浅い免許所持者を対象として、11月3日に有害獣捕獲技術向上研修会を開催しました。当日は約50名の参加があり、有害獣捕獲への関心の高さが伺えました。研修会では、シカ・サル対策指導捕獲員2名が講師となり、くくりわなの作り方や設置のポイント、また、箱わなの設置のポイント等について指導を行いました。参加者のみなさんからは様々な質問や意見が飛び交い、有意義な研修会となりました。

## 「緑の募金」贈呈



「緑の募金」贈呈の様子

10月26日、「緑の募金」の贈呈が高千穂地区建設業協会よりありました。高千穂地区建設業協会では平成8年から続け

てご協力をいただいています。

緑は、私たちの暮らしにうるおいと安らぎを与えてくれるとともに、地球温暖化防止にも貢献しています。

いただいた募金は、学校や家庭、公園等の緑化のための苗木の配布や、記念植樹、「みどりの少年団」の活動支援など緑を増やす活動に活用させていただきます。

## ブロッコリー・白ねぎの贈呈

11月2日、JA高千穂地区ブロッコリー研究会、白ねぎ栽培研究会から興梠支庁長へブロッコリーと白ねぎの贈呈がありました。

両品目とも西臼杵地区の冷涼な気象条件を活かした新規露地品目で、ブロッコリー研究会は昨年度、県野菜共進会産地づくり部門で優秀賞を受賞しています。白ねぎの栽培も生産者数、作付け面積共に年々増加しており、産地化を目指しています。



ブロッコリー・白ねぎの贈呈

### 【お知らせ】

#### “農家民泊”新規開業者支援について

フォレストピア広域観光協議会（会長：五ヶ瀬町長 飯干辰己）では、修学旅行の学生の受入を目指した農家民泊の新規開業者への支援を実施します。

2年後の平成25年度から高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町、諸塚村、椎葉村の5町村で民泊型の修学旅行の受入をスタートします。

5町村の農業や林業、歴史・文化や暮らしにふれることのできる農家民泊は修学旅行で訪れる学生にとってより良い学びの場となるだけでなく、受け入れる家庭や地域がもっと元気になる原動力となることでしょう。

今回の支援は「農家民泊って何？」というところから、農家民泊を始めるにあたっての手続きや情報提供、安全管理や農泊予約練習のサポートなどを予定しています。

農家民泊を始めてみたい方や少しでも興味のある方には農家民泊についての資料を事務局よりお送りします（無料）ので、各町の連絡先にお電話ください。

#### <お問い合わせ先>

高千穂町役場企画観光課0982-73-1212

「農家民泊担当者」甲斐

日之影町役場地域振興課0982-87-3910

「農家民泊担当者」甲斐

五ヶ瀬町役場地域振興課0982-82-1717

「農家民泊担当者」新田



「雲海」撮れました！！

2年目にして、はじめて雲海とご来光を拝むことができました。感動でした。(桃)

### 編集後記

11月19日から夜神楽が始まりました。いにしえより守り受け継がれているこの伝統の重さに敬意を抱きつつ、神々しい神々の舞いを鑑賞させていただこうと思っています。

神楽の季節になると、めっきり寒くなるよと聞いておりましたが、朝夕ほんとに寒い。支庁庁舎前のトチノキもすっかり葉が落ちて、はげぼうずになりました。

湿気のある日の朝などは霧が立ちこめたりしますが、↑上の「雲海」の写真、すばらしいですね。私の前任者（桃）さんの久々の登場です。2年目にして、はじめてこの感動をものにしたとのこと。私も見習ってチャレンジしよう！（かな）と思っています。（真）

\*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

#### ◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課

TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

URL [http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki\\_shityo/index.html](http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html)